

# 通 知

## 2017年度 東京形成歯科研究会×新潟大学

### 「共同研究」テーマ募集の件

[ 送信枚数： 1枚(本状含む) ]

**(一社)東京形成歯科研究会 会員 各位**

平成 29 年 2 月 21 日

〒114-0002 東京都北区王子 2-26-2  
ウェルネスオクデラビルズ 3F オクデラメディカル内  
一般社団法人東京形成歯科研究会  
理事長・施設長 奥寺 元

T. 03-3919-5111/F. 03-3919-5114/E-mail : okudera@carrot.ocn.ne.jp

前略 今年度も学会発表や論文を通じて数多くの業績を上げることができ、学会 (JSOI) にもアピールすることができました。当会と新潟大学との共同研究については、先日開催された当会会員懇談会においても出席者から評価を頂き、“今後も継続”との言葉も頂きました。正式には役員会及び総会での承認を経てからですが、事前に次年度の東京形成歯科研究会×新潟大学「共同研究」のテーマを募集致します。このテーマは、学会 (JSOI) 発表、論文作成のテーマに繋がりますので、今後、学会発表及び論文作成の実績を希望される会員の先生は、ご意見をお聞かせ下さい。最終的には新潟大学の川瀬先生と施設長の奥寺で協議に上、で決定させていただきます。以上、ご検討の程宜しくお願い申し上げます。 草々

### 2017年度 東京形成歯科研究会×新潟大学「共同研究」テーマ 届出

○送信(届出)先 → E-mail:[okudera@carrot.ocn.ne.jp](mailto:okudera@carrot.ocn.ne.jp) または、FAX:03-3919-5114

○送信(届出)期日:2017年2月28日(火)正午

ご希望の下記・研究テーマに「○」印を付けてください。複数選択可。

- |                                  |                                    |
|----------------------------------|------------------------------------|
| ①糖尿病の PRF の質・活性に及ぼす影響            | ⑤インプラント表面に吸着する血漿由来タンパク分子の接着力の相対的評価 |
| ②L-PRF/PRP に含まれる白血球の分布と個体差       | ⑥PRP 派生物質を特別に応用した方法の検証             |
| ③交感神経と副交感神経のバランスと PRP の活性        | ⑦PRP 派生物質における臨床上、エビデンス解明に繋がるテーマ    |
| ④コラーゲンやコラーゲン由来ペプチドが血小板凝集活性に及ぼす影響 |                                    |
| ⑧その他。下記へ、ご自由に記載願います。             |                                    |

[ ]

■以下にお名前と貴院名をご記入下さい。

お名前	貴院名